

日本を立て直すためには何が必要なのか。



あれだけの期待を背負ってスタートした鳩山政権はたった8ヶ月余りで退陣し、今度は菅政権となりました。菅さんは「20年間の閉塞感を打破する」と意気込むものの、郵政民営化は骨抜きにするようです。これでは「強い経済」は実現しません。

成長戦略の実行、国際競争力を高める法人税減税、公務員人件費の削減、社会保障制度改革、財政健全化のロードマップの提示など、まとも

な改革を断行しなければ、この政権も短命に終わるでしょう。

先の総選挙から9ヶ月余り。私は在野にあって、日本を立て直すためには何が必要なのか、自問自答を繰り返してきました。いろいろな方々のご意見を真摯に伺い、政策研究を重ねてきました。鳩山政権はなぜ行き詰まったのか、新政権の課題は何か、自らの思いを『総理官邸の真実』という本にまとめたところです。

目先の選挙対策のために、バラマキ政治を続ける民主党に任せていては、日本は潰れてしまいます。参院選は大きな分かれ道です。私も期待する方々の討議資料を同封しました。

この国を立て直す。そのために志を磨き、しっかり活動に取り組んでまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

伊藤達也

「再起を期す会」 「モーニングセミナー」の御礼

かならず皆様の声に応える。その決意を新たにしました。選挙区内外で計5回にわたり開催した「伊藤達也の再起を期す会」。そして「モーニングセミナー」に多数ご来場ご激励いただき、心から感謝いたします。



全国書店にて絶賛販売中



詳細は裏面をご覧ください。

プロフィール 1961年生まれ（48歳）／1984年 慶應義塾大学法学部卒業 松下政経塾入塾（5期生）／1987年 米国カリフォルニア州立大学院
客員研究員 1993年 衆議院議員初当選（以来、5期当選）／2000年 通商産業政務次官／2002年 金融担当副大臣／2003年 金融・経済財政
政策担当副大臣／2004年 金融担当大臣／2005年 自民党政調会長補佐／2006年 自民党幹事長補佐／2008年 内閣総理大臣補佐官（社会保障
担当）現在 千葉商科大学院 客員教授／PHP総合研究所 コンサルティング・フェロー／（財）松下政経塾 評議員／自民党22選挙区支部長

伊藤達也事務所

〒182・0024 調布市布田1・3・1ダイヤビル2F TEL 042・499・0501 FAX 042・481・5992 メール tatsuya@tatsuyaito.com